

解答

一
問一 ウイ
問二
問三 ①あせ ②風 ③どんなうおかん ④イ

二
問一 ①構 ②不適応 ③覚 ④同様 ⑤興奮 ⑥説 ⑦刻
問二 はば
問三
問四 体
問五
問六
問七
問八
問九
ア 15 四
ア 15 五
ア 15 六
ア 15 七
ア 15 八
ア 15 九
ア 15 一〇
ア 15 一一
ア 15 一二
ア 15 一二〇

三
過去のうい主義
つき
四年生・五年生・おびやかして
その男の父親は市の有力者

三

問一
問二
問三
問四
問五
問六
問七
問八
問九
四年生
五年生
おびやかして

四
イイウ
イイウ
イイウ
イイウ
イイウ
イイウ
イイウ
イイウ
イイウ
四年生
五年生
おびやかして

四

問一
問二
問三
問四
問五
問六
問七
貝のようていた
ほがらかで快活で、だれとでも仲よく、母親にあまえるところ。(二十九字)
①しつと
母親にうかつた

解説

四
問五 ① 権子の性格と「周囲との関わり」の二つの要素をとらえます。記代がうらやましいと思っている権子の性格は、自分とは対照的なほがらかで快活なところです。また、「周囲との関わり」は、権子が、老若を問わず他の患者さんたちと親しい様子、母親との関係が自分とはまったく逆である様子の二つから考えましょう。権子の見舞い客が多く、にぎやかである点をどうえてもよいでしょう。